

# DVD Super MULTI ドライブ (DVD ± R 2層書込) 取扱説明書

C79695000

このたびは、DVD ± R DL メディアに対応した DVD Super MULTI ドライブ（以降、本ドライブ）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書では、適応メディアや各部の名称と働きについて説明しています。ご使用前に必ずお読みください。

本ドライブを使用する際の注意や基本的な使い方は、コンピュータに添付の『ユーザーズマニュアル』に記載しています。あわせてお読みください。

- 使用上の注意について：  
「安全にお使いいただくために」、および「製品保護上の注意」
- 基本的な使い方について：  
「コンピュータの基本操作」 - 「CD/DVD ドライブを使う」

## ▶ 適応メディア

本ドライブで使用可能なメディアの種類と、本ドライブでの読み込み/書き込み速度は、次のとおりです。

書き込みは、使用するメディア側の対応速度の範囲内で行ってください。また、メディア側で対応していても、本ドライブでの書き込み速度（最大）を超える書き込みはできません。

メディアの種類		読み込み速度（最大）	書き込み速度（最大）
CD メディア	CD-ROM	40 倍速	
	CD-R	40 倍速	40 倍速
	CD-RW	24 倍速	24 倍速
DVD メディア	DVD-ROM	16 倍速	
	DVD-R	16 倍速	16 倍速
	DVD-R DL	8 倍速	4 倍速
	DVD-RW	8 倍速	6 倍速
	DVD+R	16 倍速	16 倍速
	DVD+R DL	8 倍速	4 倍速
	DVD+RW	8 倍速	8 倍速
	DVD-RAM	5 倍速	5 倍速





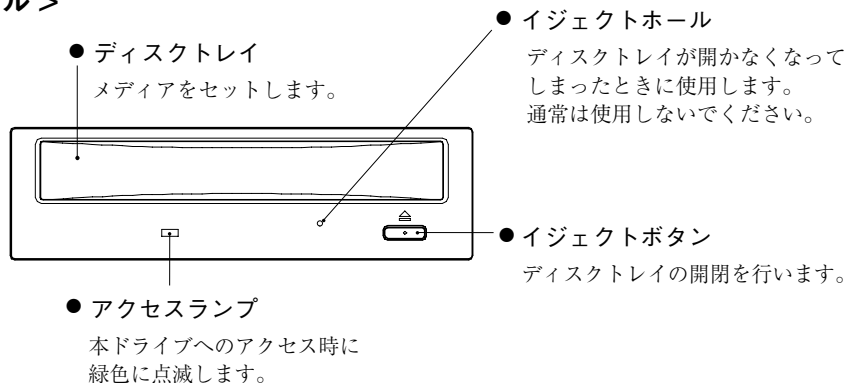
制限

- 本ドライブで使用可能なメディアであっても、ソフトウェアが対応していない場合は、読み込みや書き込みができません。詳しくはソフトウェアに添付のマニュアルをご覧ください。
- 本ドライブで作成した DVD VIDEO は、市販の DVD プレイヤーでも再生が可能です。ただし、プレイヤー側が各メディアに対応している必要があります。
- カートリッジに収納されている DVD-RAM メディアも、カートリッジから取り出せる場合は、本ドライブで使用できます。カートリッジから取り外せない場合は、使用できません。

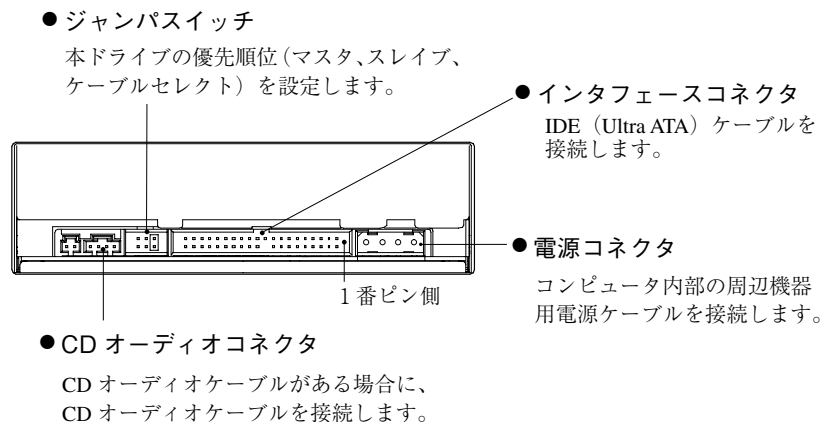
## ▶ 各部の名称と働き

本ドライブの各部の名称と働きは、次のとおりです。

### < 前面パネル >



### < 背面パネル >



## ▶ 接続時の設定（ジャンプスイッチ）

この設定は、本ドライブを増設する際に必要です。次の場合は、設定の必要はありません。


- コンピュータと本ドライブを同時購入された場合
- 5.25 型ドライブ装置の取り付け/取り外しができない機種の場合

本ドライブは、IDE（Ultra ATA）ケーブルに接続します。IDE 装置（IDE CD/DVD ドライブ、ATAPI MO ドライブなど）を複数使用する場合は、コンピュータに接続されているすべての IDE 装置に対して、マスタやスレイベ、ケーブルセレクトと呼ばれる優先順位を設定する必要があります。

本ドライブの優先順位の設定は、背面のジャンプスイッチで行います。あらかじめ、コンピュータに接続されているすべての IDE 装置の数と種類を確認してください。




ジャンプスイッチの設定方法は、次のとおりです。

**1** 本ドライブを接続する IDE（Ultra ATA）ケーブルに接続している他の IDE 装置に対して、優先順位を決定します。

 『ユーザーズマニュアル』 - 「システムの拡張」 - 「IDE 装置の装着」

**2** 決定した本ドライブの優先順位を、ジャンプスイッチで設定します。

ジャンプスイッチの位置は次のとおりです。

マスタ	スレイベ	ケーブルセレクト
		



コンピュータに 2 基の CD/DVD ドライブを装着する場合は、優先順位を次のように設定してください。

マスタ	スレイベ
CD-ROM ドライブ	本ドライブ

コンピュータへの装着方法については、お使いのコンピュータに添付の『ユーザーズマニュアル』 - 「システムの拡張」をご覧ください。



**♻️ 100**

古紙配合率100%再生紙を  
使用しています

M/SW-9586  
06.01.11 (ED)